

実績報告の形式変更案

施策1 こどもの夢・チャレンジの応援

※実施状況…4:計画以上(例年以上) 3:計画を実施(例年並) 2:計画を実施(例年未満) 1:計画を下回る

| No | 取り組み | H29年度実績 | 評価指標 | 実施状況 | 需要状況 | 質的分析 (H29意見・評判・需要) | 課題・特記すべき事項等 | 担当課 |
|----|----------------|--|------|------|------|----------------------------------|---------------|--------|
| | 夢にチャレンジ助成金支給事業 | 高校生4名(うち3名は1グループ)の計2件に対して助成をした。助成額の合計は、600,000円。 | 助成件数 | 3 | — | (記入例)需要は満たしているが、周知が必要であるとの声もあった。 | (記入例)周知方法の検討。 | こども政策課 |

- ・「事業の内容」については計画書で確認することとして、欄を削除する。
- ・「〇年度実績」欄は今までと同じく実績を各担当課で記入する。
- ・「評価指標」欄を新規追加し実績を判断する基本指標を可視化する。
- ・「自己評価」欄を「実施状況」と「需要状況」の2分割に変更する。
- ・「実施状況」は4段階評価とし、「計画」に対する実施の状況を記載する。
- ・「需要状況」は3段階評価とし、事業に対する需要の状況を記載する。
- ・「実施状況」の評価内容は、①量の見込み等の数値がある項目は、その数値に対する確保数を評価基準とし、②数値のない項目または数値による評価が適切ではない項目は実施の「有無」を評価基準とする。②の場合は「実施した」ことによって基本的には評価3となり、「実施していない」場合は1となる。
- ・「需要状況」の評価内容は、事業に対する需要の状況により判断する。
- ・「実施状況」の各評価段階の内容は以下のとおり
 - 4：計画以上(例年以上)…計画を前倒して(または拡充や改善)して実施した。
計画を実施し、見込みを上回る状況となった。
 - 3：計画を実施(例年並)…計画を実施し、例年同様(または見込どおり)の状況となった。
 - 2：計画を実施(例年未満)…計画を実施し、例年(または見込)を下回る状況となった。
 - 1：計画を下回る…計画どおり実施できなかった。
- ・「需要状況」の各評価段階の内容は以下のとおり
 - 大：計画や実施状況よりも需要が大きい。
 - 一：計画や実施状況と需要が同程度である(もしくは需要による評価が適切ではない)。
 - 小：計画や実施状況よりも需要が小さい。

- ・質や内容に関する欄を新設する。
- ・「評価対象事業」にのみ同欄を設け、「評価対象外事業」(例：手当支給事業)は対象外とする。
- ・「計画量」や「数」に関わらず、意見や評判および需要などに対して取り組み内容がどのようなであったかを分析する欄とし、各担当課にて分析の材料となる事項を記載する。
- ・こども・子育て会議にて意見をうかがい、分析内容を随時更新し、課題等が示された場合は「課題・特記すべき事項等」に追記する。

- ・「備考」欄の名称を「課題・特記すべき事項等」とし、「実績」等をもとに各担当課で記入する。該当事項がない場合、その年度は空欄とする。
- ・「質的分析」を行う項目については、「質的分析」の内容等をもとに課題等を記入し、翌年度において、その課題に対してどのような取り組みが行われたのか等について「実績」欄に盛り込む。「質的分析」を行わない項目においても、こども・子育て会議にて課題等が示された場合は同様とする。

※記入例①

施策1 こどもの夢・チャレンジの応援

※実施状況…4:計画以上(例年以上) 3:計画を実施(例年並) 2:計画を実施(例年未満) 1:計画を下回る

| No | 取り組み | H29年度実績 | 評価指標 | 実施状況 | 需要状況 | 質的分析 (H29意見・評判・需要) | 課題・特記すべき事項等 | 担当課 |
|----|------------------------------|--|--------|------|------|--|---|---------|
| 1 | 「夢の教室」開催事業 | 市内小学校で実施(5年生1,536人)。野球、サッカー、水泳など様々な競技の「夢先生」を招き実施した。 | 対象児童数 | 3 | 大 | (記入例)参加者アンケートによると好評の声が多く、他市からの問い合わせも複数あった。 | | 学校教育課 |
| 2 | こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催事業 | 平成29年5月4日～5日にパークアリーナ小牧にて在日海外クラブチーム等10チームが参加し12歳以下のサッカー大会を開催した。 | 実施の有無 | 3 | — | (記入例)例年とおりの参加数であり需要に過不足はない。 | | スポーツ推進課 |
| 3 | 市内産業見学会開催事業 | 市内企業の協力のもと、4社の見学・調理体験、また、警察署・市民病院で職業体験を行った。見学会の参加者は計39名、職業体験の参加者は計30名。 | 参加者数 | 3 | — | (記入例)参加児童の感想も好評であった。 | | こども政策課 |
| 4 | 夢にチャレンジ助成金支給事業 | 高校生4名(うち3名は1グループ)の計2件に対して助成をした。助成額の合計は、600,000円。 | 助成件数 | 3 | — | (記入例)需要は満たしているが、周知が必要であるとの声もあった。 | (記入例)周知方法の検討。 | こども政策課 |
| 5 | 児童館の英語事業 | 主に、未就学児、幼児、小学生親子を対象に市内全児童館(8館)で開催した。土日開催日を設定するなど、利用者のニーズに沿った運営を行った。 | 実施児童館数 | 4 | 大 | (記入例)好評の声が多くさらに多くの開催を求める声が多かった。 | (記入例)実施回数の検討。ただしスタッフ等の人的資源や会場に関する物理的制限を考慮する必要がある。 | こども政策課 |
| 6 | コマキッズ ドリームバスギャラリー | 市内幼稚園児の作品計212枚をピーチバス・巡回バスに掲示した。 | 実施の有無 | 3 | — | (記入例)特に意見等なし。 | | こども政策課 |
| 7 | 大学生等海外留学奨学金支給事業 | 2名に対し(うち1名は28年度の支給予約決定者)支給を行った。また、1名に対し支給予約決定をした。 | 助成件数 | 3 | 小 | (記入例)希望者が年々減少している。 | (記入例)周知方法の検討。 | こども政策課 |

| |
|---------------|
| こども・子育て会議での意見 |
|---------------|

※記入例②

施策3

多様な教育・保育ニーズに応える支援の推進
 ※実施状況…4:計画以上(例年以上) 3:計画を実施(例年並) 2:計画を実施(例年未満) 1:計画を下回る

| No | 取り組み | H29年度実績 | 評価指標 | 実施状況 | 需要状況 | 質的分析 (H29意見・評判・需要) | 課題・特記すべき事項等 | 担当課 |
|----|-------------------|--|---------|------|------|----------------------------|---------------------------|-----|
| 1 | 保育サービスの充実 | 一時保育、延長保育、休日保育などの保育サービスを実施した。 一時保育延べ利用者数:4,109人 延長保育延べ利用者数:2,949人 休日保育延べ利用者数:203人 | 量の見込み数 | 3 | 大 | (記入例)計画の量の見込みに対し確保できている。 | (記入例)流動的な需要変動に対する対応方法が課題。 | 保育課 |
| 2 | 教育・保育の質の向上 | (保育園・第一幼稚園) 保育士全体研修、年齢別研修などを実施し、保育の質の向上に努めた。 研修実施回数:34回 | 研修の実施 | 3 | — | (対象外) | | 保育課 |
| | | (私立幼稚園) 小牧市教育委員会、愛知県、(公財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構、(公社)愛知県私立幼稚園連盟等が主催する、各種研修会に積極的に参加した。 | 研修の参加 | 3 | — | (対象外) | | |
| 3 | 認定こども園化の支援 | 平成29年4月から、旭ヶ丘第二幼稚園が旭ヶ丘第二こども園として幼保連携型認定こども園へ移行して運営を開始した。 外山幼稚園の認定こども園化の意向を確認し幼保連携型認定こども園として運営できるように改修費等の予算を計上した。 | 支援の実施 | 3 | — | (記入例)園や地域との打合せを重ね堅調に進んでいる。 | | 保育課 |
| 4 | 保育園民営化 | 平成29年4月から、レイモンド小牧保育園(第三保育園)を民間移管した。 平成30年度に篠岡保育園を民営化するにあたり、円滑な業務遂行を図るため合同保育を設け、移管先の保育士3名を1年間通して配置した。 | 民営化の実施 | 3 | — | (記入例)園や地域との打合せを重ね堅調に進んでいる。 | | 保育課 |
| 5 | 就学前施設と小中学校との連携の推進 | 幼年期教育連携推進会議を実施し、幼年期教育研修会を開催した。 研修参加者数:62人 | 連携推進の実施 | 3 | — | (対象外) | | 保育課 |

| | | |
|---------|-------|-------------|
| 1 施策の展開 | 基本目標2 | 子育て家庭を支援します |
|---------|-------|-------------|

※記入例③

施策2

経済的支援策の充実

※実施状況…4:計画以上(例年以上) 3:計画を実施(例年並) 2:計画を実施(例年未満) 1:計画を下回る

| No | 取り組み | H29年度実績 | 評価指標 | 実施状況 | 需要状況 | 質的分析 (H29意見・評判・需要) | 課題・特記すべき事項等 | 担当課 |
|----|------------------|---|--------|------|------|-----------------------|-------------|--------|
| 1 | 子ども医療費の助成 | 対象となる子どもの数 21,015人 | 助成の実施 | 3 | — | (対象外) | | 保険年金課 |
| 2 | 第3子保育料の無料化 | 第3子以降の保育料無料を実施した。 対象者数:606人 | 無料化の実施 | 3 | — | (対象外) | | 保育課 |
| 3 | 就園奨励費助成事業 | 子どもを私立幼稚園に通園させている家庭の負担を軽減した。 2,079人 241,678,900円 【第3番目以降の児童(市単独補助)】 294人 25,634,800円 | 事業の実施 | 3 | — | (対象外) | | 保育課 |
| 4 | 児童手当の支給 | 6・10・2月の年3回の児童手当支給を遅延なく実施した。 対象となる児童の数:19,906人 | 手当の支給 | 3 | — | (対象外) | | こども政策課 |
| 5 | 私立高等学校、専修学校授業料補助 | 補助金受給者:552名 助成金額:6,617,227円 | 助成の実施 | 3 | — | (対象外) | | 学校教育課 |
| 6 | 実費徴収に係る補足給付事業 | 生活保護法の扶助を受けている世帯の保護者の負担を軽減した。 対象児童数:15人 補助額:95,092円 | 事業の実施 | 3 | — | (対象外) | | 保育課 |

| |
|---------------|
| こども・子育て会議での意見 |
|---------------|

※記入例④

施策1 母子保健事業の充実
 ※実施状況…4:計画以上(例年以上) 3:計画を実施(例年並) 2:計画を実施(例年未満) 1:計画を下回る

| No | 取り組み | H29年度実績 | 評価指標 | 実施状況 | 需要状況 | 質的分析 (H29意見・評判・需要) | 課題・特記すべき事項等 | 担当課 |
|----|----------------|---|-----------|------|------|--------------------------------|-------------|--------|
| 7 | 育児相談 | 乳幼児発達相談・運動発達相談や母乳相談、児童館で開催する育児相談、育児相談専用電話「こまねっと」等を通じて、育児に関する相談を行い、育児不安の軽減を図った。(発達相談220件、運動発達相談64件、母乳相談86件、児童館で開催する育児相談836件、電話相談233件) | 相談の実施 | 4 | 大 | (記入例)早期の相談により育児不安を軽減できたとの声が多い。 | | 保健センター |
| 8 | 乳幼児健康診査・歯科健康診査 | ほぼ全員の親子と会うことができる健康診査において、疾病の早期発見のみならず、乳幼児の心と体の成長発達を親と確認すると共に、育児支援に視点を置いた健康診査を実施した。(4か月児健診受診率97.5%、1歳6か月児健診受診率99.5%、3歳児健診受診率97.8%) | 健康診査の実施 | 3 | — | (対象外) | | 保健センター |
| 9 | 母親歯科健康診査 | 母親の口腔内の状況を定期的に把握することで、歯科疾患の早期発見、早期予防を図り、子どもの健康への影響の予防に努めた。(母親歯科健診受診率93.8%) | 歯科健康診査の実施 | 3 | — | (対象外) | | 保健センター |
| 10 | パパママ教室・離乳食教室 | パパママ教室を開催し、安心して妊娠・出産・育児にのぞめるよう支援するとともに、家族が一緒に子育てをする気持ちづくりの手助けをした。また、離乳食教室を開催し、各時期に応じた適切な離乳ができるよう指導・助言を行った。(パパママ教室:年間6回開催、127組参加うち夫の参加122人、離乳食ごっくん教室:300組、かみかみ教室:177組) | 教室の開催 | 4 | — | (記入例)参加者からは好評の声が多い。 | | 保健センター |
| 11 | 予防接種 | 適切な時期に予防接種ができるよう予診票を送付して支援に努めた。健診等で来所した際に接種歴を確認し、未接種者に対し指導と助言した。(BCG98.7%、麻しん風しん混合第1期95.7%、麻しん風しん混合第2期91.9%) | 予防接種の支援 | 3 | — | (対象外) | | 保健センター |

| |
|-----------|
| 子育て会議での意見 |
|-----------|